

平成30年2月

各 位

(一社) 日本建設業連合会
海洋開発委員会
委員長 毛利 茂樹

海洋開発技術講演会「海洋立国を支える建設技術」
の開催について（ご案内）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、次のとおり海洋開発技術講演会を開催いたしますので、ご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

講演会におきましては、下関市立大学名誉教授の平岡昭利氏による「アホウドリと日本人の太平洋進出」と、(株)イエイリ・ラボ代表取締役の家入龍太氏による「AI、ロボットが同僚になる建設 IoT 時代がやってきた」と題する講演のほか、当委員会の最近の研究成果とこれまでの当委員会の活動の流れを報告する予定としております。

つきましては、講演会へのご臨席を賜りたく、諸事ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、お願い申し上げます。また、講演会に引き続き、講師の方々にもご出席をいただき、懇親の場として技術交流会を開催することとしておりますので、併せてご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬白

○ 同封資料（別紙）：講演会プログラム等

(別紙)

土木学会認定CPDプログラム

海上/空港工事施工管理技術者認定制度継続学習対象プログラム

空港土木施設点検評価技士認定制度継続学習対象プログラム

海洋・港湾構造物設計士資格更新制度対象プログラム

海洋開発技術講演会「海洋立国を支える建設技術」

(一社) 日本建設業連合会 海洋開発委員会

(一社) 日本建設業連合会の海洋開発委員会では、海洋の利用と保全のための様々な課題について調査・研究活動を行っております。

つきましては、今後の海洋利用の方向性や可能性を探るため、次の通り技術講演会を開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

○ 日 時 平成30年3月13日(火) 14時00分～18時30分

○ 場 所 如水会館 2階 スターホール [次頁「案内図」参照]
東京都千代田区一ツ橋2-1-1

○ 定 員 250名 [先着順：参加費無料]

○ プログラム

14:00～14:05 開会あいさつ 毛利 茂樹 海洋開発委員会 委員長

14:05～15:00 海洋開発委員会 調査研究報告

報告1 海洋基本計画推進部会報告

報告2 海洋開発委員会の歩み

15:00～15:45 講演1 「アホウドリと日本人の太平洋進出」

平岡 昭利 氏 下関市立大学名誉教授

(休憩)

16:00～16:45 講演2 「AI、ロボットが同僚になる建設IoT時代がやってきた」

家入 龍太 氏 (株)イエイリ・ラボ代表取締役

16:45～16:50 閉会あいさつ 海洋開発委員会 副委員長

17:05～18:30 技術交流会

○ 外部講師の方の略歴

講演1. ひらおか あきとし 平岡 昭利 氏（下関市立大学名誉教授）

略歴：1949年 広島県呉市生まれ

1978年 関西大学大学院文学研究科博士課程修了

専門は、人文地理学、歴史地理学（文博）

著書の『アホウドリと「帝国」日本の拡大』（明石書店）は、日本地理学会賞、人文地理学会賞、地理空間学会賞を受賞、『アホウドリを追った日本人』（岩波新書）は、歴史地理学会賞を受賞した。その他、『離島研究Ⅰ～Ⅴ』（海青社）など島しょ関係の書籍多数。

講演2. いえいり りょうた 家入 龍太 氏（㈱イエイリ・ラボ代表取締役）

略歴：1982年 京都大学工学部土木工学科卒

1984年 ジョージア工科大学大学院修了

1985年 京都大学大学院工学研究科修了

BIMや3次元CAD、情報化施工などの導入により、生産性向上、地球環境保全、国際化といった建設業が抱える経営課題を解決するための情報を「一歩先の視点」で発信し続ける建設ITジャーナリスト。日経BP社出身。

○ 案内図 如水会館



- ・地下鉄東西線竹橋駅下車 1b 出口 徒歩 4 分 / 3a 出口 徒歩 5 分
- ・地下鉄半蔵門線神保町駅下車 A9 出口 徒歩 3 分
- ・都営地下鉄三田線神保町駅下車 A9 出口 徒歩 3 分
- ・都営地下鉄新宿線神保町駅下車 A9 出口 徒歩 3 分
- ・東京駅より車で 5 分

○ 申込方法について

申込用紙の事項をご記入の上、下記のアドレスあてに、電子メールにてお申込み願います（当方より、確認などの返信メールをいたします）。

【申込み先及び問合せ先】

（一社）日本建設業連合会 海洋開発委員会あて（担当：山崎、大浜、中田）

メール kaiyo@nikkenren.or.jp

電話 03-3551-2494

以上